

平成31年度 (2019年度) 八王子市 検診ガイド

Hachioji city cancer screening guide

八王子市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者の健康診査受診券は、5月下旬に発送します。

医療機関に直接「予約する」がん検診

胃がん検診 (※胃内視鏡検査対象者は、年度内に、X線検査とどちらか一方しか受診できません。)

1.胃内視鏡検査

対象 **50～74歳の偶数年齢の方**
(2年に1回) (平成32年(2020年)3月31日時点)

内容 問診、胃内視鏡検査(胃カメラ)

自己負担額 **2,800円**
(検診費約20,000円)

※受診間隔は、2年に一度です
今年度受診された方は、来年度、胃X線検査を含め、胃がん検診を受診することはできません
※内視鏡検査は多くの申し込みをいただくことが予想され、医療機関の予約状況によっては、受診いただけない場合があります

肺がん検診
(結核健康診断)

対象 **40歳以上** 昭和55年3月31日までに生まれた方

内容 問診、胸部X線検査(二重読影) ※医師が必要と認めた方には、喀痰(かくたん)検査も実施します

自己負担額 **900円**
(検診費約6,500円)

大腸がん検診

対象 **40歳以上** 昭和55年3月31日までに生まれた方

内容 問診、便潜血検査(便の中の血液の有無を調べる検査)

自己負担額 **700円**
(検診費約4,500円)

セット※ **500円**
(検診費約3,000円)
※市の特定健診・後期高齢者健診と同時受診で割引になります。

※平成30年度市の大腸がん検診を受診した方には検査キットをお送りします
(要精密検査と判定された方にはお送りしません。精密検査を受診した医療機関の指示に従ってください)

乳がん検診

対象 **40歳以上** 昭和55年3月31日までに生まれた方
(2年に1回)

内容 問診、視診、触診、乳房X線(マンモグラフィ)

自己負担額 **1,800円**
(検診費約13,000円)

子宮頸がん検診

対象 **20歳以上** 平成12年3月31日までに生まれた方

内容 問診、視診、頸(けい)部細胞診、内診
※科学的に、2年に1回受診することが必要とされています
※体部細胞診が必要な場合、保険診療扱いとなります

自己負担額 **900円**
(検診費約8,000円)

予約期間 平成31年(2019年)5月13日(日)から翌年1月30日(木)まで
※予約期間中であっても、医療機関ごとに定員に達した場合、予約受付を終了することがあります

受診期間 平成31年(2019年)6月1日(土)から翌年1月31日(金)まで

受診場所 裏面「平成31年度(2019年度)八王子市特定健診・がん検診等実施医療機関一覧」をご覧ください

受診方法【直接医療機関に予約】

- 1 医療機関に予約**
希望の検診を実施する医療機関(裏面)に直接予約
※平成30年度住民税非課税世帯の方
⇒予約前に市へ申請を
対象の方に共通無料受診通知書を送ります
- 2 受診**
医療機関で、保険証を提示し、
受診費用を支払い受診
※共通無料受診通知書が届いた方
⇒医療機関に提示
- 3 結果**
胃内視鏡検査、肺がん、大腸がん、乳がん
医師が説明
子宮頸がん
郵送でお知らせ
医師が説明する場合もあります

【八王子市の各種がん検診の対象者】

・八王子市に住民登録があり、ご自身や配偶者の勤務先、ならびに、学校、人間ドックなどで受診機会のない方は、今年度対象となる検診を1回受診できます。
※がん検診は、自覚症状のない健康な方を対象としています。症状や何らかの不安がある方は、保険診療で受診してください。

【がん検診受診にあたっての確認事項】

・「精密検査が必要」と判断された場合には、必ず精密検査を受けましょう。また、「異常なし」と診断されても、気になる症状があれば、医療機関を受診してください。
・がん検診には、早期発見、早期治療による救命効果、がん死亡の減少などメリットがある反面、がんが100%見つかるわけではない、不必要な治療や検査を受ける、検査に伴う偶発症、結果がわかるまでの不安といったデメリットもあります。

市に「はがきや電子申請で申込み」検診(健診)

2.胃X線検査

対象 **40歳以上** 昭和55年3月31日までに生まれた方

内容 問診、X線検査(バリウム使用)

自己負担額 **1,100円**
(検診費約10,000円)

申込受付 指定月1日から10日間
受診券送付 月末

受診期間・募集 平成31年(2019年)年6月、7月、10月、11月(前月の広報で募集 ※ホームページにも掲載)
[例] 5/1号(開始)⇒6月分、10/1号(最終)⇒11月分

受診場所・方法 市内公共施設等を会場に検診専用バスによる検診
定員制(各会場80～100名、男女並行実施)
※安全性を考慮し、既往歴や現在治療中の病気(心疾患、脳血管疾患、開腹手術等)により、受診をお断りすることがあります

**歯と口腔
歯周病検診**

対象 **40歳・50歳・60歳・70歳・75歳の方と、
41～49歳の間に1回、51～59歳の間に1回、
61～69歳の間に1回、71～74歳の間に1回、
および76歳以上で1回**

内容 問診、歯周病の有無など

自己負担額 **500円**
(検診費約5,000円)

申込受付 5月1日から
受診通知送付 5月下旬から

受診場所 受診券に同封の市内指定歯科医院
なお、40歳(昭和54年4月1日～昭和55年3月31日生)の方には5月下旬に受診通知書を一齐発送します。申込みは必要ありません

**18歳～39歳の
健康診査**

対象 **18歳～39歳**(昭和55年4月1日～平成14年3月31日生)
・市国保加入者
・市国保以外の健康保険等の被扶養者
・生活保護受給者

内容 問診、血圧測定、尿、血液など

自己負担額 **2,000円**
(健診費約10,000円)

申込受付 5月1日から
受診券送付 5月下旬から

受診場所 裏面のとおり

**肝炎ウイルス
検診**

対象 **肝炎ウイルス検査を受けたことがない方**

内容 B・C型肝炎ウイルス検査

自己負担額 **無料**
(検診費約8,000円)

申込受付 5月1日から
受診券送付 5月下旬から

受診場所 裏面のとおり

「歯と口腔・歯周病検診」「18歳～39歳の健康診査」「肝炎ウイルス検診」の
受診期間 平成31年(2019年)6月1日(土)から翌年1月31日(金)まで

受診方法【はがきや電子申請で申込み】

- 1 市に申込**
募集内容を確認し、ハガキ・封書(1人1通)または電子申請で検診名・住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号を書いて申込
※胃X線検査の書き方は広報でお知らせします
- 2 受診**
受診券を持参し、
指定会場、医療機関で
自己負担額を支払い受診
※共通無料受診通知書が届いた方
⇒医療機関に提示
- 3 結果**
18歳～39歳の健康診査、
歯と口腔・歯周病検診、
肝炎ウイルス検診
医師が説明
胃X線検査
約1か月後、郵送でお知らせ

※平成31年5月1日に新元号が施行された場合、以降は西暦2019年を1年とする新元号に読み替えるものとします。